

第18期 電話キャッチャー（受け手）

ボランティア養成講座・公開講座

チャイルドラインは世界各国で行われている子どものための専用電話です



チャイルドライン「もしもしキモチ」

子どもたちからの電話を受けるボランティア（受け手）の養成講座です。

この活動を希望する方たちと、生活、発達、教育、人権、成長、性など様々な面から子どもたちの現状を捉え、「聴く」ことの大切さ、「気持ちに寄り添う」ことの意味を、理論・ワークショップ・ロールプレイを通して学んでいきます。

【講師】

保育・教育・社会的養護などの現場経験豊富な専門家や、臨床心理士、医師、表現教育家、子ども支援に携わるNPO関係者など、実践的専門家の方々。

【こんな方にお勧め】

18歳以上で関心のある方ならどなたでも。特に臨床心理士、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、教員、保育士などを目指す方や、相談業務、子育て・子育て支援、子どもに関する仕事、介護職などの業務にあたっていて更に学びを深めたい方。企業のCSR・CSVの取り組みや社員教育研修・社会貢献活動としてもお勧めです。

【お申し込み・お問い合わせ】

①お名前 ②郵便番号・住所 ③Tel・Fax ④E-mail アドレス ⑤所属・学校名 ⑥希望コース（単発受講の方は希望講座名も）を、メール、またはTel、Faxで、下記までお申し込み下さい。（件名「キャッチャー養成講座申し込み」）※迷惑メール防止機能をご利用の方は、受信許可設定をお願いします。

【受講料】

下記の3種類のコースからお選び下さい。

①全講座通し受講コース 電話の受け手を目指す方
……一般：12,000円 / 学生：10,000円

②単発受講コース 関心ある講座を受講したい方
……1講座につき：1,500円

※ただし7/1 コミュニケーションワークショップ講座は、2,000円

③実践者のための「ロールプレイ講座」受講コース
……受講料：4,000円

8/11「カウンセリングロールプレイ」講座の単発受講です。現在電話相談に関わっておられる方に、スキルアップとしてお勧めの講座です

定員15名 ※ただし全講座通し受講生を優先させていただきます。申込み〆切：7月15日（日）

詳細は事務局までお問合せ下さい。

認定NPO法人 チャイルドライン「もしもしキモチ」事務局

Tel / Fax : 092-734-1540 E-mail : kimochi2@coral.ocn.ne.jp HP : <http://moshi2.jp/>
〒810-0023 福岡市中央区警固 1-13-15 404

講座 / 講師 / 内容	日時 / 会場（福岡市）
1. 子どもの生活・発達・教育を考える 「子どもの現状 I」 洲上 継雄 さん 元西南学院大学教授 大人社会の変化はそのまま子どもたちの成長に大きく影響しています。「子どもの権利条約」や大きく改正された「児童福祉法」をベースに、長年蓄積されたデータから見えてくるものと私たちができることを一緒に考えていきましょう。	2018年5月27日（日） 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00 早良市民センター 第2会議室 （福岡市早良区百道2-2-1）
2. 子どもを意識できる大人になろう 「子どもの権利を考える」CAPプログラムから 重永 侑紀 さん NPO法人にじいろCAP理事長 世界中のすべての子どもに「安心」して「自信」をもって「自由」に生きる権利があります。子どもたち自身が自分、友達、みんなの権利を大切にできるよう、「子どもの権利」について学びましょう。	6月8日（金） 19:00 ~ 21:00 あすみん セミナールーム （福岡市中央区今泉1-19-22天神クラス4階 福岡市NPO・ボランティアセンター）
3. 子どもの話に耳を傾けるって？ 「なぜチャイルドラインが必要か？」 山田 真理子 さん チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事 チャイルドラインはお説教や意見の押し付けはしません。丁寧に聴き共感しどうしたいと思っているかを一緒に考えることで、子どもが力を取り戻し、自ら課題に向き合い乗り越えていけるようになることをサポートします。	6月24日（日） 10:30 ~ 12:30 13:30 ~ 15:30 早良市民センター 第1会議室
4. 子どもとメディアを考える 「子どもの現状 II」 黒田 可奈子 さん NPO法人子どもとメディア事務局長 スマートフォンの所持率が中学生では50%、高校生では90%を超えたと言われており年々低年齢化しています。パソコンと同じ機能を持つスマホ。刻々と変化するスマホ時代の子どもたちの現状を理解し、大人としての関わり方を考えます。	7月1日（日） 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00 ぶんぶんプラザ 201 会議室 （福岡市中央区荒戸3-3-39 福岡市市民福祉プラザ）
5. 発達障がいへの理解 「子どもの現状 III」 梶原 陽子 さん NPO法人大分特別支援教育室フリーリー理事長 発達障がいを持つ子どもたちも一人ひとりにあった必要な支援を一緒に探ることで、自分らしく過ごすことができます。親として、支援者として何が出来るのか、体験談を交えてお話していただきます。	7月8日（日） 10:00 ~ 13:00 14:00 ~ 16:00 ぶんぶんプラザ 402 会議室
6. 問題や悩みへの寄り添い方 「カウンセリング概論」 岡田 健一 さん 九州大谷短期大学 カウンセリングの基本は傾聴です。では相手が「寄り添ってもらえたい」と感じるカウンセリングとはどういうものなのでしょう？様々な場面を想像しながら学んでいきましょう。	8月11日（土） 10:00 ~ 16:00 ぶんぶんプラザ 603 会議室
7. 粹にはめず想像力をひろげていくには 「コミュニケーションワークショップ」 吉柳 佳代子 さん 表現教育家 子どもたちのどんな言葉も受け止められるようになるには、粹にはめず想像力を広げていく力が必要です。自分のごだわりを知り、自分を認め、相手を認めるということを楽しいワークショップで体感します。	8月21日（火） 19:00 ~ 21:00 あすみん セミナールーム
8. 思春期の性 ①男の子の性 ②女の子の性 ③生命が生まれるということ 武井 実根雄さん 原三信病院 荘田 朋子さん そうだレディスクリニック 江頭 久美さん 公益社団法人誕生学協会 近年ではインターネットの歪んだ情報を安易に信じてしまい、自分も周りも傷つくことになる子どもたちが多くいます。「性」を大切にすることは「生（いのち）」を大切にすることと同じです。	※受講料等表面をご確認下さい。
9. 困難事例への対応 「カウンセリング応用」 今泉 輝幸 さん 臨床心理士 カウンセリングの学びを深めるための講座です。「なぜチャイルドラインが必要か?」、「カウンセリング概論」、「ロールプレイ」と併せて受講することをお勧めします。	
10. カウンセリングロールプレイ 「ロールプレイ」 山田 真理子 さん チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事 しっかり勉強しても実際に現場に出るとたくさんの方の難しさに出会います。傾聴しついても、カウンセリングできてついても、支援したつもり…になっていないかとモヤモヤしていませんか？この講座では電話傾聴のロールプレイを通して、専門家とのふりがえりを小グループで丁寧に学びます。自分の傾向に気づき一緒にスキルアップしていきましょう。	
11. 電話を受けるにあたっての基本を学ぶ 「実践に向けて」 山田 真理子 さん チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事 子どもたちから信頼され、子どもたちがいつでも安心してかけられるように、私たちがスキルを磨くことと共にチャイルドラインの仕組みを理解して活動に臨むことが大切です。	

<ご注意>都合により日程・会場が変更する場合があります。変更や決定は随時ホームページでお知らせいたしますので、来場前にご確認下さいませようお願いします。その他、些細なことでもご遠慮なく事務局へお問合せ下さい。

[検索](#) [もしもしキモチ](#)

<お知らせ> チャイルドライン全国フォーラム in 九州 開催決定!

2年に1度開催されるチャイルドラインの全国フォーラムが初めて九州で実行されます。日本中に70団体あるチャイルドラインの全国の仲間たちと共に学び、質の向上や連携を目指します。詳細が決まり次第HPでご案内します。子どもに関わっているたくさんの方々のご来場をお待ちしています。

<初日>2018年11月10日（土）西南学院大学チャペル（福岡市早良区西新6-2-92） <2日目>11月11日（日）ぶんぶんプラザ